

自然災害に備えましょう

自然災害には高潮、洪水、土砂災害、地震や津波等様々な種類があります。「避難」とは「命を守る行動」のことであり、ハザードマップで危険な場所を確認しておくことが重要です。市内では各校区で避難場所を指定し、災害の種別によって開設しています。

図総務課危機管理室（☎ 82-1122）



高潮・洪水・土砂災害のおそれがあるとき

大雨や台風により発生する高潮・洪水・土砂災害では、事前の避難が重要です。市からの避難場所開設情報を受け取れるように「市公式 LINE」や「防災ラジオ」を活用しましょう。

災害時の緊急情報はこちらから！

山陽小野田市 防災気象情報システム

スマートフォンやパソコンから、山陽小野田市の河川監視カメラ・河川水位計・雨量計・雨雲レーダー・雨量予測・天気予報・台風情報を見ることができます。



https://sanyoonoda_city.mec-bousai.info/

山陽小野田市 公式 LINE・防災メール

避難情報や気象情報等を配信しています。登録方法は下記のとおりです。

【市公式 LINE】

友だち登録→QRコードで読み込み登録



【防災メール】

アドレスに空メールを送信→届いた URL にアクセスし登録



e-sanyo-onoda@xpressmail.jp

山陽小野田市防災ラジオ

避難情報の発令、避難場所の開設等を受信したときに自動的に電源が入り、最大音量で放送が流れます。



◎負担金 2,300 円

◎申込方法

総務課に備付けの申込書に記入し、負担金を添えて総務課に提出

※申込書は市ホームページからダウンロードすることもできます。

地震のおそれがあるとき

地震には南海トラフ地震のように海で発生する「海溝型地震」と、菊川断層等の活断層による「直下型地震」があります。

- 海溝型地震：比較的長時間揺れが続きます。津波を伴うため、高台への避難が必要です。
- 直下型地震：緊急地震速報が間に合わず突発的に発生するため、日ごろの備えが必要です。

⚠️ 避難のポイント

- ◎地震発生時には、避難に関する情報が少ない場合でも、自らの判断で身の安全を確保することが重要です。津波の危険性も考え、高台や、4ページの地震や津波が「○」の最寄りの避難場所に向かいましょう。
- ◎道路の状況が分からない中、車で避難するのは大変危険です。原則徒歩で避難しましょう。

【ハザードマップ(避難地図)を活用しましょう！

災害が発生したときに被害が予測される場所を「ハザードマップ」として地図上に示しています。いざというときのために、事前に確認し、避難経路や避難場所等について家族で話し合っておきましょう。

市ホームページ ▶ <https://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/soshiki/2/hazard-map.html>

市 Web マップ ▶ <https://www.sonicweb-asp.jp/sanyo-onoda/>



【市 HP】



【市 MAP】